

この男
怪物か、
カリスマか。



LORO

欲望のイタリア

『グレート・ビューティー』『追憶のローマ』『グランドフィナーレ』

パオロ・ソレンティーノ監督最新作

出演：トニ・セルヴィッロ、エレナ・ソフィア・リッチ、リカルド・スカマルチョ

2018年 | イタリア | イタリア語 | 157分 | DCP | カラー | シネスコ 原題：Loro 英題：Them 日本語字幕：岡本太郎 配給：トランスフォーマー 協力：東京国際映画祭

A FILM BY PAOLO SORRENTINO
TONI SERVILLO

ELENA-SOFIA RICCI, RICCARDO SCAMARCIÒ, KASIA SMUTNIAK, EURIDICE AXEN, FABRIZIO BENTIVOGLIO

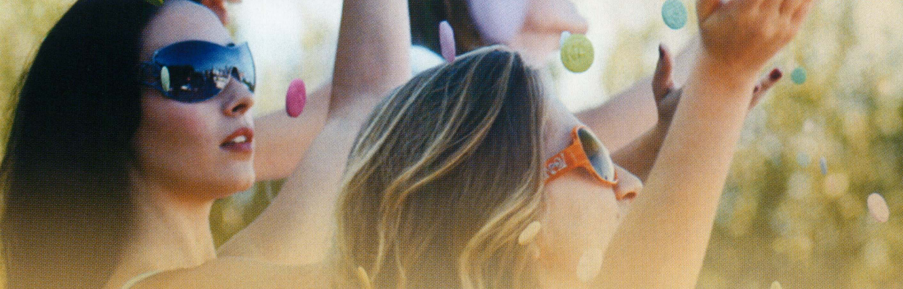
ROBERTO DE FRANCESCO, DARIO CANTARELLI, ANNA BONAIUTO, GIOVANNI ESPOSITO, LUCA PAGALÀ, RICKY MEMPHIS, DUCIO CAMERINO, YANN GAEL, LORENZO GIOIELLI, ALICE PAGANI, CAROLINE TILLETTE, MATTIA SBRACIA, MAX TORTORA, MELVIA MADRIGLIANO WITH ROBERTO BENEZZI
AN INDIGO FILM PRODUCTION IN COLLABORATION WITH PATHE, FRANCE 2 CINEMA AND THE INSTITUTION OF DCS AND FRANCE TELEVISIONS WITH THE CONTRIBUTION OF MIBACT - DIREZIONE GENERALE CINEMA WITH THE SUPPORT OF REGIONE LAZIO AND FONDAZIONE SARDEGNA FILM COMMISSION - PROGETTO CINEMA LAZIO DALL'UNIONE EUROPEA - FONDI EUROPEI PER LO SVILUPPO REGIONALE
CASTING: ANNA MARIA SCAROLLO - COSTUME DESIGNER: SAMANTHA NEGALDO - HAIR: ASSOCIATI UNICOM - MAKEUP: BIANCA BERTONI - PRODUCTION DESIGNER: CESARINO FORNARIANO - PRODUCTION CONTROLLER: STEFANO D'ARIELLA - PLACE OF ORIGIN: PALERMO - SET DESIGNER: ALDO SCHIACCI - COSTUME DESIGNER: OLIVIA MORENO - EDITOR: GIULIO PROSCI - EXECUTIVE PRODUCERS: PATRICK CELLIA
SCREENPLAY BY PAOLO SORRENTINO, UMBERTO CONTARELLI, STORY BY PAOLO SORRENTINO, MUSIC BY LELE MARCHELLE, EDITOR CRISTIANO TRAVAGLIOLA - DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY: LUCA BIZAZZI - CO-PRODUCED BY JÉRÔME SEVIGNY, ARTHUR SAFARE, MIREL SAUJAT - PRODUCED BY NICOLA GIULIANO, FRANCESCA CARAI, CAVI UTTA CALONI, NOVA PIRELLA - DIRECTED BY PAOLO SORRENTINO
©2018 INDIGO FILM PATHE FILMS FRANCE 2 CINEMA

Indigo film Pathe +cinéma france-tv DCS



映像の魔術師パオロ・ソレンティーノが仕掛ける、狂乱と絢爛の世界。
悪名高きイタリアの元首相ベルルスコーニをモデルに描く、過激にして華麗なる爛熟エンターテインメント！

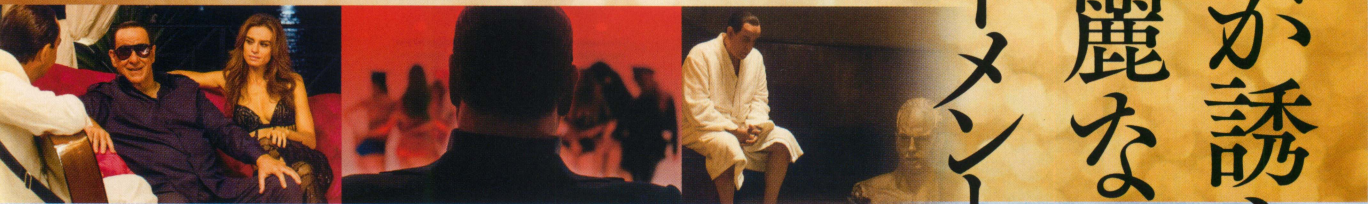
www.transformer.co.jp/m/loro/



待望の最新作のモデルは、スキャンダルにまみれた
イタリアの元首相ベルルスコーニ。

『グレート・ビューティー／追憶のローマ』『グランドフィナーレ』など、圧倒的な映像美で人生の甘美と悲哀を描き、21世紀の映像の魔術師とも呼ばれるイタリアの名匠パオロ・ソレンティーノ。待望の最新作となる『LORO 欲望のイタリア』では、悪名高きイタリアの元首相シルヴィオ・ベルルスコーニをモデルに選んだ。

時は、因縁の政敵に敗北したベルルスコーニがあらゆる手を使って政権に振り返り咲く2006年から2010年。「当時のベルルスコーニに蠢いていた“感情”の正体を知りたい欲求に突き動かされた」というソレンティーノは、ひとりの男の“勝利への願望”、“成功への執着”、そして“愛の挫折”を、めくるめく狂乱と絢爛の世界に映し出す。その過激にして華麗なる唯一無二の映像美は圧巻。9年にもわたって首相の座につき、国民を熱狂させたベルルスコーニの魔力にも重なる陶酔の157分だ。



欲しいものはすべて手に入れた怪物が唯一逃したものは——。
めくるめく狂乱の世界ににじむ、男のロマンと哀愁。

ベルルスコーニを演じるイタリアの名優トニ・セルヴィッロ(『グレート・ビューティー／追憶のローマ』『修道士は沈黙する』)の怪演も本作の大きな見所。欲望を満たすためなら手段を選ばない狡猾さと圧倒的なパワーとともに、虚栄の先の孤独までも体現してみせる。ベルルスコーニにとって宝物のような存在だったという妻ヴェロニカへの愛の挫折を通して、男のロマンチズムとメランコリーをしみじみと滲ませて見事だ。狂乱から一転、深い余韻と感動を呼び起こすだろう。

STORY 政治とカネ、女性問題や失言など数々のスキャンダルで世間を騒がせた元首相シルヴィオ・ベルルスコーニ。政敵に敗れ失脚するも、一度はトップの座に登りつめた怪物的な手腕で、政権への振り返り咲きを虎視眈々と狙っていた。セクシー美女を招き贅の限りを尽くしたパーティーで生気を養い、持ち前のセールストークを武器に足場を固めていくのだが、政治家生命を揺るがす大スキャンダルが勃発する。

LORO
欲望のイタリア

監督：パオロ・ソレンティーノ 出演：トニ・セルヴィッロ、エレナ・ソフィア・リッチ、リッカルド・スカマルチヨ
2018年 | イタリア | イタリア語 | 157分 | 原題：Loro 英題：Them 日本語字幕：岡本太郎 配給：トランスフォーマー 協力：東京国際映画祭
©2018 INDIGO FILM PATHÉ FILMS FRANCE 2 CINÉMA www.transformer.co.jp/m/loro @LOROmovie fb.com/LOROmovie/

R15+

名匠パオロ・ソレンティーノ
映像の魔術師が誘り、
過激にして華麗なる
爛熟エンターテイメント！

